

平成23年度奈良県優良工事表彰 優良賞 工事概要

工事名	急傾斜地崩壊対策事業 第7-1-2号	工事概要
河川・路線名	西河(八)地区	本工事は、地区内の家屋裏斜面上に点在する多数の転石の落下を防止するための落石防護柵を設置する工事である。  工事延長 L=80m 高エネルギー吸収型落石防護柵工
施工箇所	吉野郡川上村西河	
工期	平成22年2月16日 ~ 平成22年10月29日	
会社名	大七建設株式会社	
発注機関名	吉野土木事務所	
表彰理由	<p>本工事の施工箇所は、集落内に位置し、家屋に近接しているため狭隘な施工ヤードで周辺環境の安全確保を図りながら、品質確保に配慮した工事である。</p> <p>斜面上部からの落石をより効果的に捕捉するためには、防護柵を現地斜面形状を精度良く把握し設置しなければ、防護柵下部からの抜け落ちが生じ、構造物の機能を活かすことができず、構造物の欠陥となりうるものである。</p> <p>今回の施工では、施工前の現地調査を行うことで、斜面上の著しい凹凸をあらかじめ把握した上で、より落石の捕捉を高めることができる防護柵の設置位置を再検討し施工を行ったものである。その結果、防護柵と斜面間の空隙をなくすことで、防護柵下部からの抜け落ち防止を図ることができ、構造物の品質向上に寄与するものであった。</p> <p>また、その他の取り組みとして、集落内の資材運搬するにあたり、家屋への接触防止対策を行うなど安全管理の取り組みや、住民生活環境の保全のため、騒音対策などの環境配慮への取り組みを行った。</p> <p>以上の取り組みにより、品質の確保と共に、出来映えも良く、他の工事の模範となることから優良工事にふさわしい工事として選定するものである。</p>	

写真(全景)



平成23年度奈良県優良工事表彰 優良賞 工事概要

工事名	小規模河川改修事業（都市河川） 地方道路交付金事業（道路改良）	工事概要
	第17-2-2・3-25-1号	
河川・路線名	紀の川・県道吉野川公園線	本工事は、紀の川を横断し、県道吉野川公園線起点に位置する阿太橋を架け替える橋梁上部工工事である。  工事延長 L=103m 橋梁上部工 (鋼ローゼ桁 橋長103m、幅員9.7m)
施工箇所	五條市原町～滝町	
工期	平成21年3月25日 ～ 平成23年3月25日	
会社名	日鉄トピーブリッジ株式会社 大阪営業所	
発注機関名	五條土木事務所	
表彰理由		

本工事の施工箇所は、県立吉野川津風呂自然公園内の環境に配慮すると共に、隣接する県道の通行車両や近隣の小学校の通学路に対する安全確保を図りながら品質確保に配慮した工事である。

自重及び活荷重の载荷により下弦材に引張力が作用し、床版に伝達してひび割れを発生する懸念があるため、床版ひび割れ防止には施工時（自重载荷時）の引張力の発生抑止と完成後（活荷重载荷時）の抵抗力強化が必要となる。

今回の施工では、コンクリート打設方法の工夫等により、床版コンクリートのひび割れ抑制に取り組み、構造物の耐久性向上に努めた。その結果、構造物へのひび割れも見られず、耐久性向上に寄与するものとなっている。

また、その他の取り組みとして、歩行者や通行車両に対する安全対策の取り組みや出来型精度を向上させるための施工管理の取り組み、また、現場見学会を開催し地域住民との交流を積極的に行った。

以上の取り組みにより、品質の確保と共に、出来映えも良く、他の工事の模範となることから優良工事にふさわしい工事として選定するものである。

写真(全景)

